

『PTA改革』

校長 木村明彦



雪が降ったり、雨が降ったりと、なんとなく落ち着かない天候が続いています。地域・保護者の皆様、いかがお過ごしでしょうか。気象庁の長期予報では、「暖冬」とのことですが、今夏は、異常気象が続きましたので、暖冬とはいえ、異常な程の積雪や吹雪がなければと願っているところです。季節外れのインフルエンザも、管内各町村では大流行をしています。また、コロナ感染症も終息したわけではありません。油断せず、感染予防を行い、健康で楽しい年末を過ごしていただきたいと思います。

学校では、子どもたちの学習も、終業式に向けて、まとめの時期に入ります。長かった2学期でしたが、その分、学習内容も広範囲に及びますので、しっかりとまとめを行い、学習内容を定着させてほしいと思っています。

さて、話題は変わりますが、先日札幌へ出かけた際、お昼ご飯と思い、とある飲食店へ。「いらっしゃいませ、注文はタブレットでお願いします。」何とか注文を済ませ待っていると、運んできたのはロボット、会計も機械で清算。「結局店員さんとの会話は、最初だけか。『有り難うございました。』も省略の時代か」と、ICT 難民を自覚することに。しかし、国内では、労働力不足が課題となり、働き方改革も相まって、その深刻さは、過去に例のない状況となってきています。この窮状に民間企業の取組は、自動化や AI 等、既に始まっており、生き残るための企業の必死さが伝わってきます。社会が大きな変化をし続けるのは、必然であり、そのことを、我々も受け入れていかなければ、この先、社会で生きていくことは、難しいとすら思えてしまいます。

では、教育現場は、今後どうあるべきなのでしょう。PTA 活動を含め、社会情勢に応じた対応が迫られています。当然のごとく本校会員からも話題が提供され、年度初めの総会では、改革に向けて、お話しをさせて頂きました。その後役員会で検討をし、8月には、会員の皆様にアンケートのご協力を頂きました。有り難うございました。回答率は、53.2%で、主な結果は以下のとおりでした。

質問内容	回答結果(%)	主な意見(key word)
PTA の在り方	現状維持(20.0) ボランティア制(60.0) 必要無(20.0)	必要最小限.共働き.同じ人
負担に感じる活動	役員選出(66.7) 研修会(73.9) 会議(52.4)	必要最低限.内容精査.無理強い
	学校行事協力(27.3) PTA 行事(40.9)	協力する. できる人・時

以上のことから、子どもたちの活動を支援する事を中心に、活動内容を精査し、会員の方々に無理のない、コンパクトな組織で、学校と PTA 会員の協力体制を継続していくことが、本校としては望ましいのではないかと思います。今後、この結果を基に、役員会で検討を重ねますが、素案をまとめる段階で、再度アンケートで会員の方々の声を聞かせていただく予定です。年度末には、全会員の総意で、次年度以降の本校 PTA の組織や活動内容を決定していこうと考えています。会員の皆様の意思を反映した改革とするために、今後とも、ご理解とご協力をお願い致します。

本年度の重点目標

主体的に学ぶ力の育成を図る～意欲溢れる優しい子～



大自然に囲まれた学び舎にふさわしい「きもべつの子」を共に育てましょう!



本に親しむ～読み聞かせ

今月の読書月間に合わせ、毎朝読書をする読書週間を設定しました。また、それに合わせて読み聞かせの会の松岡さんが来校し、15日は低学年、17日は高学年の児童を対象に「あらしのよるに」という本の読み聞かせをしてくださいました。既に読んだことのある子どもも、



松岡さんの朗読に聞き入り、物語の世界に引き込まれていました。「同じシリーズ、学校にもあるよ。」「別の本も読んでみようかな。」と話す子も見られ、子ども達が本を手にするきっかけを与えてくださいました。

読書をすることで、言葉や知識を増やすことはもちろんのこと、想像力を豊かにしたりリラックスする時間をもったりすることができます。「読んでみたい」という本に出会うためにも、まずは本を手にする機会を増やしていければと思います。12月には、道立図書館から600冊以上の本を送ってもらい、ブックフェスティバルを開催します。

避難訓練

22日の中休みに子ども達への予告なしで避難訓練を行いました。今回は、地震発生後に火災が起きたことを想定しての訓練です。警報音が鳴り響く中、子ども達は慌てることなく机の下や、倒れてくる物のそばから離れて身を守るなど、落ち着いて行動することができました。

喜茂別の皆様に支えられながら

2年生は、町探検で「ローソン」「藤田菓子舗」「セブンイレブン」に見学に行きました。バックヤードを見させていただき、普段からよく利用するコンビニの裏側を見て、たくさんの発見をすることができたようです。また、藤田さんでは、お店を見せていただいたり、お菓子作りでの苦労なども教えていただいたりしたようです。



また、6年生は役場の元気応援課の方々に「福祉について」教えていただき、「愛和の里」や「きらめきの郷」「保育所」など色々な施設を訪問し、福祉に対する理解を深めました。



子ども達の学習が、多くの方々のご協力により支えられていることを改めて感謝いたします。

防火ポスター表彰

今年度の防火ポスター作品展で、6年生の永島さんが喜茂別署長賞で表彰されました。



今月は指導主事訪問・教育委員訪問・そして参観日と多くの方々に子ども達の授業の様子を見ていただく機会がありました。ICT活用が進められて3年目。一人一台端末を使用することで本校の授業スタイルもこれまでと大きく様変わりしました。便利な面はもちろんありますが、体験活動や人との関わりなどICTでは埋めることのできない学習も大切にしたい授業づくりを今後も進めていきます。

参観日に合わせて保護者の方々が中心となり企画してくださっている学級レクは、数年ぶりに開催されることもあり、子ども達は心から楽しみにしていたようです。

また、保護者の方々とレクをしているときにはどの子も笑顔が溢れていました。たくさんの方々にご協力・ご参加いただき、ありがとうございました。

